

住民合意ないまま進
めていいのですか？

加茂幼稚園・加茂保育所の 廃園と認定こども園の建設

(国の補正予算 200 万円で検討)

国は借金を増やして、3兆円の
税金ばらまき補正予算。

川西市もそのお金で、プレミア付き商品券発行事業を7億2000万円で行います。

1万円出せば12000円の商品券を買うことができ、参加商店で12000円の商品と交換できるというものです。賛否は分かれます。

その他これまで行っている事業費を国の対策費で「地方の活性化」を行うとして1億500万円が交付されます。

そのなかに200万円の旧加茂小学校跡地等活用検討費が含まれています。

310人、642件の意見、

子ども・子育て計画(案)への、

パブリックコメント

これほど意見が寄せられたことはありません。子育てに関心があり、川西市の子育てを良くして欲しいという住民の願いの大きさがわかりました。

特徴的なのは、現在行われている幼児教育、保育に対して「批判」がないということです。関係者の努力で現到達点に一定満足されている

ということです。

川西市が出した計画案は、幼稚園、保育所を廃止して、統合し、施設の数的大幅に縮小し、少々不便な場所でも構わないという内容です。

私は若い皆さんに川西に住み続けていただき、まちの活性化に

ご協力お願いしたいと思います。

行政も口ではそのように言っていますが、実際やっていることが逆行していると批判しました。私も共働きを経験し、朝の5分、10分という時間の「貴重」さを痛感したからです。

1キロも遠くなれば自転車を活用しても30分以上は余分に時間がかかります。

子育てにはしっかりとお金を掛けるべきだというのが私の考えです。そのことですぐに答えが出るわけではありませんが、必ず将来のまちづくりに効果は表れるものです。改善へ力を合わせましょう、これからです。

今後の議会日程

2015年度予算審査がここで行われます

10日、12日、13日、一般会計予算審査

16日、17日、特別、企業会計予算審査

26日、議会最終日



よし
くらしの
「由さん」の 便り
2015年 3月 343号

川西市議会議員 (日本共産党)
住田由之輔 すみだよしのすけ
連絡先・下加茂 1-24-23
ケイタイ 090-9283-6739

住田由之輔
の一般質問

10年後も公債費が減らないが、社会保障費を充実させるために力を尽くせ



借金が減らないのはなぜ

川西市の5年後の財政はどうなるのかを示す「中期財政収支計画」を毎年更新しながら、財政が破たんしないようにチェックしています。

一般会計の借金返済が現在5.1億円、10年後に1.7億円になります。中央北地区整備事業の借金返済が現在1億、3年後は1.0億になりますが10年後に6000万円に下がります。大きな借金返済が減少するのに全体として5.7億円が10年後では6.0億円です。それは、国はお金がないから普通交付税の代わりに一時的借金して事業をなささいという「臨時財政対策債」が現在でも220億円もたまっているからです。これも借金ですから市としては国に代わって支払い(あとで国は100%交付税で返済するというお金)をしなければならず、10年後に3.0億円支払う予定で、財政全般にわたってひっ迫している状況は変わらないのです。

緊急性のない「箱モノ行政」

はやるべきでない

人命を守るための「公共施設の耐震化工事」は必要と思っています。

新年度予算総額55.1億円(次の機会に報告)であり、その中には耐震化などで「新たな箱モノ建設」が含まれています。財政規模と優先度を考慮し、住民サービス向上めざした予算配分をすべきと要求しました。

一事業予算を膨らませ、PFI事業とし

て資産保有企業の入札参加が増

主な事業計画として10.1億円の債務保証をする複合施設・文化会館と中央公民館・福祉施設建設事業。第一期の市営住宅建て替え事業で2.7億円、学校耐震化5校2年間で3.0億円。市民体育館建て替え3.0億円などの一部が予算化されます。(金額が大きいため市内業者が受注するのは無理)

都市整備予算としてキセラ(中央北地区)川西の基盤整備2.6億円、新名神がらみで矢間畦野線整備に4億円、石道における工事用道路の買い取りに1億6000万円も含まれます。

起債を発行して事業を行うものであり、後年度負担となって、10年後も借金払いが大変です。

わたしは知恵と工夫で、事業を少しずつ遅らせ、そこで一時的に不要となるお金を社会保障、教育に回すべきと要求してきました。財政状況を明らかにしその転換を訴えました。

久代4丁目官舎跡地に市民憩いの場を作れ

4丁目の空き地としては1.5haの官舎跡地のみとなりました。何とかこの敷地に憩いの場を建設せよと要求しました。

勝福寺古墳・加茂遺跡の活用

と周辺道路の安全対策

勝福寺古墳は説明看板と山道の安全対策。加茂遺跡は公園化への計画を早く作り、できることから整備を、周辺道路の安全対策を要求。